

感染症対策マニュアル

2021年8月26日更新

※内容は情勢の変化により随時変更する場合があります

エントリー

(1) エントリー開始日

- ・エントリー開始日は8/28（土）とする。

開催条件

(1) 開催条件

- ・開催地である熊本県において、イベント自粛の要請が発せられていないこと若しくは開催当日までに解除になる見込みが明らかであること。

(2) 中止を判断する基準および参加費の取り扱い

- ・開催地である熊本県において、イベント自粛またはこれに類する要請が発せられていて解除の見込みがない場合、政府や熊本県からの指導及び要請若しくはイベント開催日の約1～2週間前の社会情勢により、事務局にてやむなく中止を判断した場合は、以下の対応を行う。

⇒参加費から2,000円(返金手数料を除く)を除いての返金する。

※10km中学生・高校生については、返金はありません。

※差し引いた2,000円については、イベント開催の準備に使用した費用に充てられます。

参加者へのお願い

(1) 問診票の提出

- ・ イベントホームページに掲載される健康観察シートに下記を記載の上ご持参頂く。
 - ①ゼッケンNo.・氏名
 - ②大会前2週間分の体温
 - ③大会前2週間における以下の事項の有無
 - － 体調不良（発熱、咳、のどの痛み、だるさ、嗅覚や味覚の異常など）
 - － 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触
 - － 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - － 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある
- ※上記のいずれかに該当する場合は自主的に参加を見合わせて頂く

(2) 大会中および大会後

- ・ マスク等口を覆うものを持参・携帯し、走行時以外は常に着用すること。
- ・ こまめな手洗い、アルコールによる手指消毒を行うこと。（特にトイレ後は念入りに）
- ・ 他の参加者やスタッフ等との距離（できるだけ1m以上）を確保すること。
- ・ 大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ・ 感染防止のために主催者が決めたその他のルールを守り、その指示に従うこと。
- ・ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、事務局に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

当日の対応

(1) 受付

- 健康観察シートを提出し、検温をした上で、ゼッケンを受け取る。
- 選手は受付会場にて、受付スタッフが検温を行い、37.5℃以上の発熱がある選手は出走できない。
- 検温は非接触型体温計を使用する。
- 受付会場の入口に消毒液を配置し、手指を消毒した選手のみ受付に進むことができる。
- 参加者が距離を置いて並べるよう地面に目印を設置する。
- 更衣室や待機スペースは用意しない。更衣は自家用車等を使用すること。

(2) 招集

- スタート10分前にスタート地点に集合する。
- スタッフの指示があるまでマスクを着用する。
- 招集時は選手の配列を前後左右1mの間隔をあけて整列する。

(3) 救護

- 医務室は十分な換気をした状態で利用する。
- 救護担当者が処置をする際は、その前後に必ず手を洗うかアルコール等で消毒する。

当日の対応

(4) スタッフ

- 大会当日に選手と同等の健康観察シートを提出し、体調不良など不適當な事項がある場合もしくは受付会場にて検温を行い、37.5℃以上の発熱がある場合はスタッフとして参加できない。
- 大会中は常にマスク等を着用し口を覆う。マスクは各自で持参する。
- 活動を始める前、終了後は必ず手を洗うかアルコール等で消毒する。
- 受付、会場内には衛生管理担当者を配置する。
担当者は各対策が守られているかチェックリストを用いて随時確認し
複数の人が触れる場所（トイレのドアノブやレバーなど）はこまめに消毒する。
- スタッフ同士及び選手とは1 m以上間隔を空ける。握手やハイタッチなどの接触は禁止。
- 受付には予備の使い捨てマスクを設置する。
ただし、止むを得ない場合を除き、参加者およびスタッフへの提供はしない。

当日の対応

(5) 応援

- ・ 集団応援は禁止する。
- ・ スタート地点／フィニッシュ地点には立ち入らない。
- ・ マスク等で口を覆い、応援者または選手との間隔を2m以上空けるなどの感染防止マナーに協力をお願いします。

(6) その他

- ・ 上記の内容は情勢の変化に応じて適時、変更する。